

現在活躍する日本の美術家作品集

2020 Letter of Japan

本書のサブタイトルに「世界芸術家辞典 掲載作家」とあり、和慶師はその「工芸／彫刻」部門の一人として紹介されている。Amazon 電子書籍としても出版されている。



発行元：エムエフジー合同会社

体裁：A4 判、120 頁

掲載作品：童観音菩薩跪座像＝右

価格：本体 1,250 円+税

発行：2019 年 12 月



現在活躍する
日本の美術家
作品集

手のひらの宇宙的 新ニッポン風土記 VOL.1

本書は、人生・歴史・宇宙そのものが物語であるとし、手のひらの宇宙的（あなたの）令和風土記を百年先にも伝えたい、との趣旨で発刊された。和慶師は「石仏・石像を彫る私」と題して、その半生を振り返り、石仏・石像制作の思いなどを綴っている。

発行元：(有)あうん社

体裁：四六判、264 頁

掲載作品：慈愛觀世音菩薩座像（宗清寺蔵）、童子地蔵菩薩跪座像と
伎芸天胸像（大英博物館蔵）、創作・如来像の慈愛、創作・仏手と
ハタ持ち地蔵菩薩倚像（三ヶ根觀音太山寺蔵）、来迎勢至菩薩立像
(吉祥寺蔵)、夫婦フクロウ（総本山三井寺蔵）など

価格：本体 1,300 円+税

発行：2019 年 6 月



義犬華丸ものがたり

江戸時代、主君の後を追って火のなかに身を投じた
義犬「華丸」の墓が長崎県大村市の本経寺にあり、史
実に基づく「日本最古の動物の墓」とされる。その
365 回忌に建立された華丸の石像（＝右表紙）は和慶
師が手掛けたもの（本誌 2015 年 10 月号にて詳報）で、
本書ではその史実や建立に至った経緯（漫画）、エピ
ソードなどを掲載しており、和慶師も制作者として紹
介されている。

発行元：(株)長崎文献社

体裁：B5 判、96 頁

掲載作品：義犬「華丸」石像（本経寺蔵）

価格：本体 1,600 円+税

発行：2016 年 2 月

